

取扱説明書

Alter⁺

AT-740

SOLAR POWERED Wi-Fi CAMERA

ソーラーバッテリーWi-Fiカメラ



このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

製品を安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用してください。

□安全上のご注意	3
□必ずお読みください	5
□アフターサポート（修理について）	8
□パッケージ内容の確認	9
□各部の名称	10
□接続イメージ	12
□使用するまでの手順	12
□取付け前の準備	
必要なものを準備する	13
カメラとソーラーパネルを接続しUSB充電ケーブルで充電する	13
micro SDカードを挿入する	13
□アプリの設定をする	
スマートフォンにアプリをダウンロードする	14
ユーザー登録をしてログインする	14
カメラの設定をする	15
□カメラとソーラーパネルを設置する	
設置上のご注意	18
カメラの設置場所を決める	18
ソーラーパネルの設置場所を決める	18
ソーラーパネルに背面カバーとブラケットを取り付ける	19
カメラを設置する	20
カメラの向きを調整する	21
ソーラーパネルを設置する	22
ソーラーパネルの向きを調整する	23
□本製品を使用する	
ライブ映像を見る・スナップショット（静止画）を撮影する	24
micro SDカードに映像を録画する	25
micro SDカードに録画された動画を再生する	25
お知らせ通知を使用する	26
複数台のスマートフォンからライブ映像を見る	27
主な操作画面の説明	28
□外形寸法図	32
□製品仕様	34

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）



禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

！ 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機のカメラ映像によりプライバシー侵害などが発生した場合や、万一発生した不便や障害に対する責任は一切負いません。



警告



分解・改造しないでください

- 本機を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。



異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでていたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。煙や臭いが出なくなるを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

警告

- 
この機器の取扱について
 - 本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
- 
 - 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。
 - 本機や microSD カードを、幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むなど事故の原因となります。
- 
異物が入ったときは
 - 降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
 - 異物や水が本機内部に入った場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 
落としたり、破損したときは
 - 本機を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。

注意

- 
設置場所について
 - 本機の総質量に耐える場所に取付けてください。また取付金具は、必ず本機に取付けられている専用の取付金具を使用してください。落下により、けがや故障の原因となることがあります。
 - 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 炎天下の車中等に放置しないでください。製品が加熱・変形・溶解することがあります。
- 
この機器の取扱について
 - 本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
 - 付属のケーブル以外のものは使用しないでください。故障・発熱の原因となります。
 - ケーブルを抜き差しする場合は引っ張らないでください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 - ソーラーパネルが極端に汚れると充電能力が低下することがあります。定期的な点検、清掃を行ってください。
 - 極度の低温化では充電能力が低下することがあります。
 - 曇りの日が続いた場合、充電能力が低下することがあります。
- 
ご使用にならないときは
 - 本機を使用しなくなった場合は、撤去してください。そのまま放置すると落下により、けがや故障の原因となることがあります。
- 
本機の上に重い物を置かないで下さい
 - 重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

お客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。ご使用前に内容をよくお読みになり、製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいた上でご利用ください。

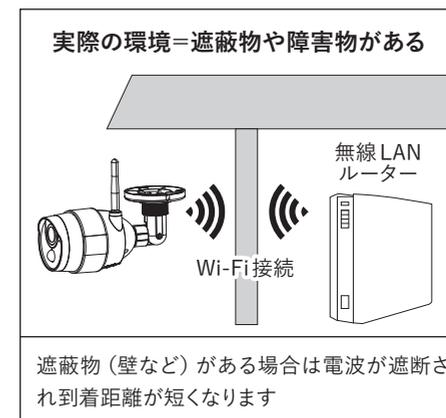
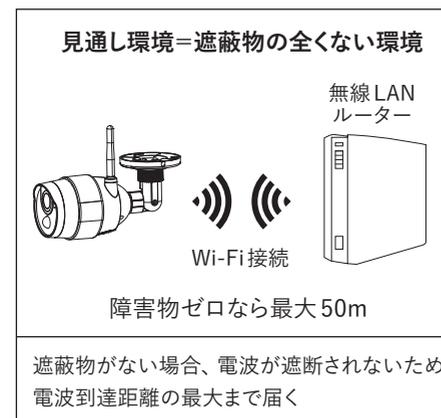
■本製品の無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した [高度化小電力データ通信システム] で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号   204-820359

■Wi-Fi (無線 LAN) が届く範囲の目安

本製品に記載の電波到達距離 (最大 50 m) は、当社が行った見通し (間に障害物がない) 環境で、かつ干渉・妨害となる電波のない環境での動作確認距離に基づいております。設置環境や障害物の有無、天候などによって結果が異なる場合があります。また接続するスマートフォン、無線 LAN ルーターによっても変化します。電波到達距離はあくまで目安とし、電波到達距離以内での送受信を必ずしも保証するものではありません。コンクリートやヘーベル材等の壁面をまたぐ場合、電波が飛ばない・正しく録画されないなどの障害が現れる恐れがあります。実際の利用環境でご確認のうえ、設置するようにしてください。



■ネットワークの通信料について

本製品のご利用時のネットワーク通信料はお客様のご負担となります。特にスマートフォン等でライブ映像や録画の再生などをされる場合、接続方法により通信料が多く発生することがございますのでご注意ください。

必ずお読みください

■他の無線機器への影響について

設置箇所での他の2.4GHz帯の無線機器を利用している場合、いずれかの電波環境が悪くなる恐れがあります。取付け前に電波テストを行い、設置環境・電波送受信状況をよくご確認ください。

■他の機器との近接利用について

2.4GHz帯の電波を発する無線機器との近接利用

本機をご利用の際、設置箇所での他の2.4GHz帯の無線機器と併用させる場合は、各機器同士への影響を少なくする為、各機器のアンテナをできるだけ離す(1m以上)ようにしてください。

赤外線センサー機器との近接利用

本製品を赤外線(熱)センサー機器の近くで使用した場合、本製品からの赤外線(熱)の影響で双方の機器が正常に動作しない可能性があります。本製品と赤外線(熱)センサーを近接設置する場合は少なくとも0.3m以上の間隔を開けた上で、双方の機器に影響(誤動作)がないことを確認して設置してください。

■防水性(保護等級)について

IECが定める保護等級(カメラ:IP65、ソーラーパネル:IP66)に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能です。完全防水ではありません。また、電源コネクタ部は防水構造ではありませんのでご注意ください。

■昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)、背景が白っぽい場所では被写体の映像が映りにくくなります。本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際に見える色とは異なって映ることがあります。

■夜間撮影について

周囲が暗くなると内蔵の明るさセンサーが働き自動で夜間撮影モードに切り替わります。

夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光し赤外線撮影を行います。

本機は最大約12mまで赤外線撮影が可能です。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

夜間撮影モードは周囲が明るくなると自動で終了します。

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは消耗品です。ご使用状況や経年により性能劣化し、充電容量と持続時間が短くなります。

■記録ストレージ(micro SDカード)について

本製品のmicro SDスロットに挿入して利用します。最大で「32GB」までの容量に対応しています。※micro SDカードは「SLC」または「MLC」タイプ、「Class4以上」を推奨しております(「Class6または10」などの利用も可能)。

※マルチメディア(MMC)カードには対応しておりませんのでご注意ください。

micro SDカードの寿命について: micro SDカードは消耗品であり寿命があります。定期的に変換してご利用ください。micro SDカードの寿命についてはmicro SDカードの製造メーカーへお問い合わせください。

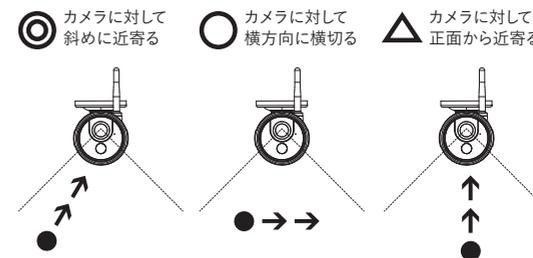
micro SDカードの動作保証: 市販のmicro SDカードをご利用いただけますが、全てのメーカー、規格との相性テストは行っておりません。相性のお問い合わせにつきましてはお答えし兼ねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

■記録内容に関する免責事項

本製品の不具合または接続した記録ストレージの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続した記録ストレージのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

■動体検知について

本製品は人感センサー(PIR:Passive Infra Red 赤外線センサー)を搭載しております。このセンサーで温度の変化を検知することで動体検知を行います。感知エリアは、カメラ正面より前方約5m以内、左右に各45度ずつの範囲です。この感知エリア内で、熱(赤外線)を発生する物体(人や動物)が移動することによってセンサーが動作します。



注意

- 赤外線の変化を検知するため、動物(犬や猫)によって作動することがあります。
- 感知エリア内であっても、人が全く動かない場合は感知しない場合があります。
- 気温と人の体温が近い場合、ゆっくりした移動には感知しにくい場合があります。
- センサーに向かって正面より近づく場合は感知距離が短くなる場合があります。
- 草木など動きやすいものを検知する場合があります。

アフターサポート（修理について）

■修理について

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。すでに保証期間が終了している製品についても有償にて修理を承ることが可能です。

修理は下記の事項をあらかじめご確認・ご理解の上、送付バック方式で受け付けいたします。

送付バック方式とは？…ご購入いただいた製品に不具合（故障など）が発生した場合、製品を弊社へご返送いただき修理を行うサービスのことで、弊社では出張・訪問での修理サービスは行っておりませんのであらかじめご了承ください。

■お客様自身で設置を行っていない場合

設置業者にご依頼された場合など、お客様自身で機器の取り外しが困難な場合は、設置した業者の方へ修理・取り外しをご依頼ください。

その際の取り外しの方法等については設置業者の方にご相談ください。

また、機器の取り外し、再設置に関わる費用について当社では負担致しかねますのであらかじめご了承ください。

■発送いただく製品について

修理ご依頼時に不具合箇所の特定ができていない場合、製品本体一式（カメラ・ソーラーパネル・接続ケーブル）と一緒に、付属品及び保証書（保書期間内の場合）を全て同梱してお送りください。機器の取り外しが困難な場合、一部のご送付（カメラのみなど）でも承りますが、不具合の特定ができなかった場合、関連が予想される機器の追加発送をお願いする場合があります。また、輸送時の製品破損については、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■修理期間

修理期間は、弊社到着後7日間～14日間程度とお考えください。修理期間が長くなる場合には、弊社よりご連絡いたします。

■修理費用について

保証書に記載の弊社の無償修理規定に基づいて対応いたします。

有償修理になる場合には必ず見積り金額をご案内させていただきます（修理見積りは無償）。見積り金額に同意いただいた上で、修理作業を進行いたします。

■ご使用方法や修理などのお問い合わせ

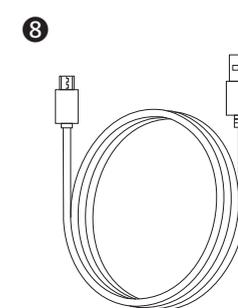
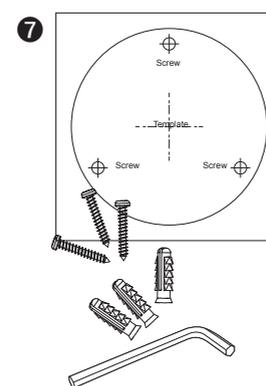
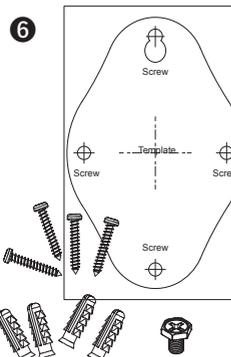
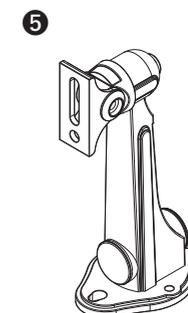
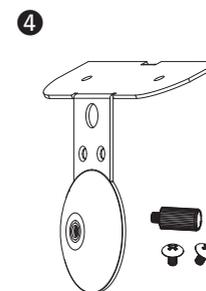
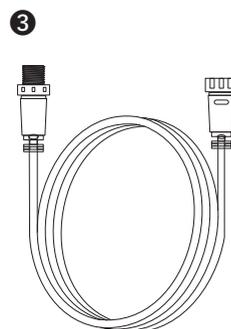
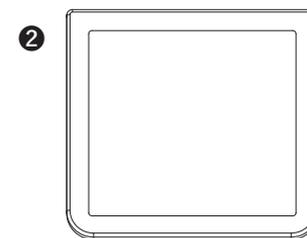
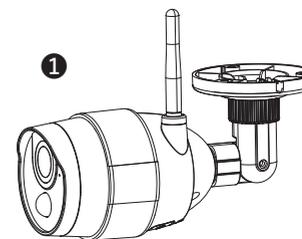
オルタナティブサポートセンターへお電話にてお問い合わせください。

TEL.042-775-2266（平日9時～17時）

パッケージ内容の確認

製品のパッケージには下記の物が入っております。ご使用前にご確認下さい。

- ①カメラ 1
- ②ソーラーパネル 1
- ③カメラ・ソーラーパネル接続ケーブル 1
- ④ソーラーパネル背面カバーセット 1
- ⑤ソーラーパネル取付ブラケット 1
- ⑥ソーラーパネル取付ネジセット 1
- ⑦カメラ取付ネジセット 1
- ⑧USB充電ケーブル 1
- ⑨取扱説明書（保証書含む） 1



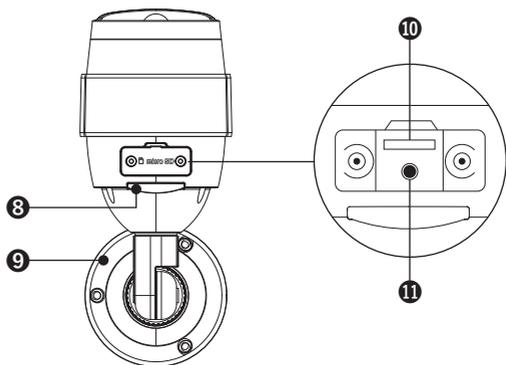
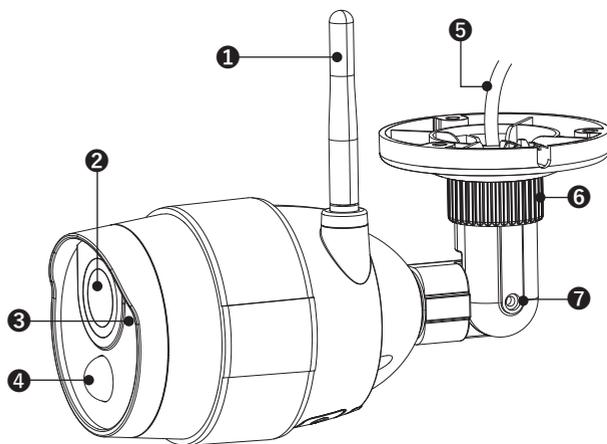
※付属品の外観や仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

各部の名称

製品の各部名称は以下のようになります。

カメラ

- ① アンテナ
- ② カメラレンズ
- ③ 音声マイク
- ④ 人感(熱感知)センサー
- ⑤ 電源ケーブル
- ⑥ 左右調整ナット
- ⑦ 角度調整ネジ
- ⑧ Wi-Fi インジケータランプ
- ⑨ ブラケットベース
- ⑩ micro SDスロット
- ⑪ Wi-Fi ボタン

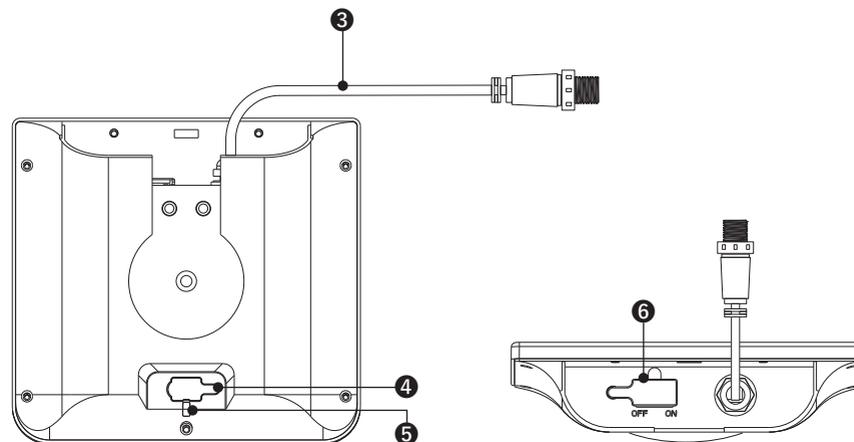
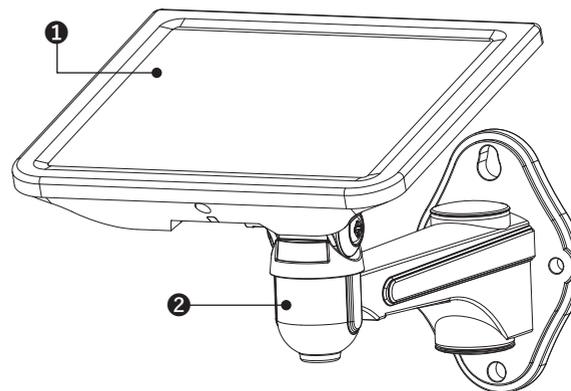


Wi-Fi インジケータランプのステータス

色と動作	意味
青色の点滅	Wi-Fi未接続または接続待機中
赤色の点滅	Wi-Fi接続処理中
消灯	正常動作中または電源OFF

ソーラーパネル

- ① ソーラーパネル
- ② ソーラーパネル取付ブラケット
- ③ 電源ケーブル
- ④ USB充電ポート
- ⑤ 充電インジケータランプ
- ⑥ ON/OFFスイッチ



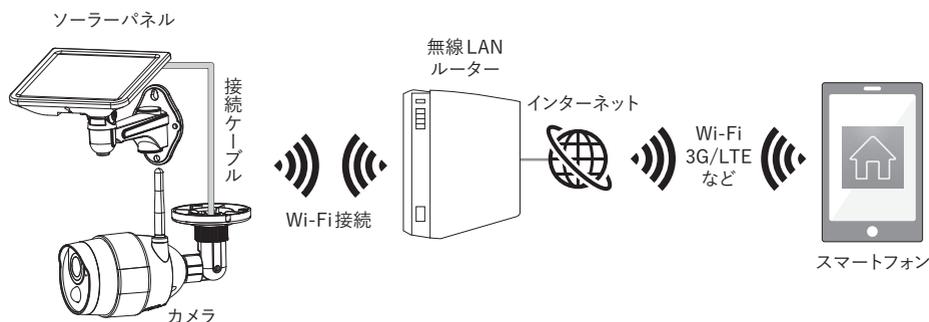
充電インジケータランプのステータス

色と動作	意味
緑色の点灯	ソーラーパネルにより蓄電中
橙色の点滅	USB充電アダプターにより充電中
消灯	満充電または充電なし

接続イメージ・使用するまでの手順

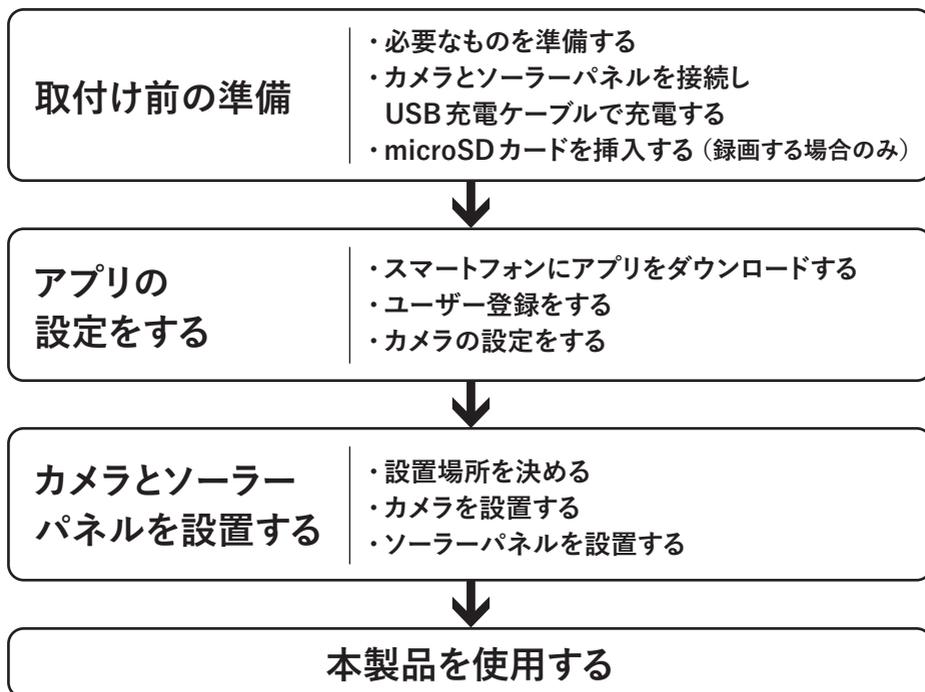
■接続イメージ

カメラと無線LANルーターをWi-Fi接続し、スマートフォンのアプリからインターネットを経由して、本機の映像を確認することができます。



■使用するまでの手順

下記の手順に従って、本製品を使用できるようにします。



取付け前の準備

■必要なものを準備する

はじめに以下のものを準備します。

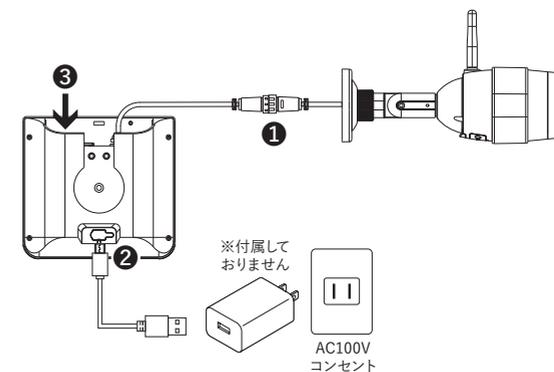
- 本製品 ●スマートフォン (iPhone (iOS7.0以降)、Android端末 (Android4.4以降))※
- インターネット環境 ●無線LANルーター (ネットワーク名 (SSID)、接続パスワード)
- microSDカード (映像を保存しない場合は必要ありません)
- USB充電アダプター ●アプリケーションのユーザー登録用E-mailアドレス
- 取り付け工具 (ドライバーなど)

※2018年10月現在

■カメラとソーラーパネルを接続しUSB充電ケーブルで充電する

必ず初めに充電を行ってください。

- ①カメラとソーラーパネルを接続します。
- ②付属のUSB充電ケーブルを使用して充電します (USB充電アダプターは付属していません)。
- ③ソーラーパネルのON/OFFスイッチを「ON」にします。



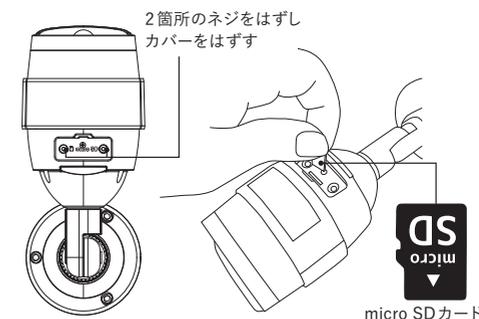
■micro SDカードを挿入する

右図を参考に印刷文字面がカメラのレンズ側を向くようにしてカチッと音がするまで差し込んでください。

取り出しの際は、カードの中央部を一度押し込むと「カチッ」と音がしてカードのロックが外れ、カードが取り出せるようになります。
※micro SDカードは録画しない場合は必要ありません。

micro SDカードの動作保証

市販のmicro SDカードをご利用いただけますが、全てのメーカー、規格との相性テストは行っておりません。相性のお問い合わせにつきましてもお答えしかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。



アプリの設定をする

■スマートフォンにアプリをダウンロードする

ご利用になるスマートフォン端末に専用アプリケーション「Doby」をインストールしてください。

アプリをダウンロードするには、このQRコードをスキャンするか、AppStoreまたはGoogle playから、「Doby」を検索してください。

※一部を除きiOSの画面で説明します。

※「Doby」は汎用アプリのため、設定画面中のイラストが本機種と異なります。また、本機種では使用できない機能もあります。



■ユーザー登録をしてログインする



アプリを開いて「ユーザー登録」をタップします。



- ①メールアドレスと②パスワード(6~12文字)を入力します。
- ③「ユーザー使用契約書」と「個人情報保護方針」を確認して「同意する」にチェックを入れて、
- ④「決定」をタップ。

「決定」をタップ後、登録したメールアドレスに「Doby」からメールが届きます。



「Doby」は通知を送信します。」が表示されたら、「許可しない」「許可」どちらかを選んでください。この設定はいつでも変更できます。



通知について
カメラが動きや音を検知した場合、アプリを起動してなくてもデバイスに通知してくれる機能です。



ユーザー登録とログインが成功すると、ホーム画面が表示されます。

■カメラの設定をする



ホーム画面右下にある「+」をタップします。



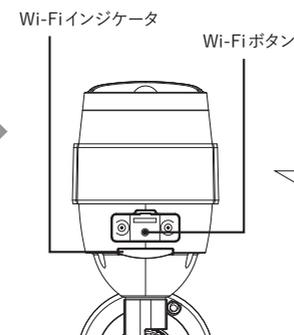
次に「カメラ」をタップします。



もう一度「カメラ」をタップします。



「デバイス追加」画面が表示されたら「OK」をタップ。



カメラのWi-Fiインジケータランプが青く点滅しているか確認してください。
点滅していない場合は、約3秒間Wi-Fiボタンを押し続けます。



青く点滅したら「チェックOK」をタップします。

Androidの方は17ページへ



「デバイスに接続する」画面が表示されます。



いったんiPhoneのホームボタンを押してホーム画面に戻り「設定」→「Wi-Fi」を開きます。

アプリの設定をする



ネットワークの中からカメラ「DOG-XXXXXX」を選択します。

約1分待ってもカメラ「DOG-XXXXXX」が表示されない場合は以下をご確認ください。

- スマートフォンのWi-Fiが有効になっていますか。
- カメラのWi-Fiインジケータランプが青く点滅していますか。点滅していない場合は、約3秒間Wi-Fiボタンを押し続けてください。
- カメラとスマートフォンの距離は5m以内で設定を行ってください。
- スマートフォンの「機内モード」を有効にした後、Wi-Fiボタンを押して設定してください。



登録が完了しました。「完了しました」をタップします。



アプリの設定はここまでの作業で完了です。



登録に失敗した場合

「接続タイムアウトもう一度やり直してください」と表示された場合は、ルーターのパスワード(暗号化キー)の入力を誤った可能性があります。「戻る」をタップし、設定を最初からやり直してください。



パスワード「11111111」(1を8桁)を入力し、「接続」をタップします。



カメラ「DOG-XXXXXX」に接続しました。



Dobyに戻り、「次」をタップします。

■ Androidの方 (15ページの続き)



「DOG-XXXXXX」をタップします。



「デバイスにWiFi接続」画面が表示されます。③パスワードを入力し「次へ」をタップ。

①デバイス名…カメラ名が表示されます。任意の名前に変更も可能です。後でも変更できます。
②ネットワーク名…接続する無線LANルーター名 (SSID) を入力します (表示されている場合も必ずご確認ください)。
③パスワード…無線LANルーターのパスワード (暗号化キー) を入力します。
※無線LANルーターのパスワード (暗号化キー) が不明な場合は、ルーター本体に貼ってあるラベル、またはルーターの取扱説明書をご確認ください。



「デバイスをWiFi接続」画面が表示されます。②ネットワーク名を確認、③パスワードを入力し「次へ」をタップ。

①デバイス名…カメラ名が表示されます。任意の名前に変更も可能です。後でも変更できます。
②ネットワーク名…接続する無線LANルーター名 (SSID) を入力します (表示されている場合も必ずご確認ください)。
③パスワード…無線LANルーターのパスワード (暗号化キー) を入力します。
※無線LANルーターのパスワード (暗号化キー) が不明な場合は、ルーター本体に貼ってあるラベル、またはルーターの取扱説明書をご確認ください。



登録中はWi-Fiボタンを押さないでください。約1〜3分かかります。



登録中はWi-Fiボタンを押さないでください。約1〜3分かかります。



登録が完了しました。「セーブ」をタップします。

接続タイムアウトと表示された場合は、ルーターのパスワード(暗号化キー)の入力を誤った可能性があります。「戻る」をタップし、設定を最初からやり直してください。



アプリの設定はここまでの作業で完了です。

カメラとソーラーパネルを設置する

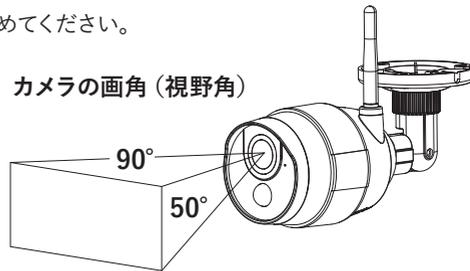
■設置上のご注意

- カメラやソーラーパネルを壁や天井に取り付ける際は、落下事故などに十分ご注意ください。
- 取付金具は必ず本製品に付属している専用の取付金具を使用してください。

■カメラの設置場所を決める

以下の点に注意して、本製品の設置場所を決めてください。

- 設置予定の場所で映像確認をする際は、無線LANの受信状態の確認も同時に行ってください。受信状態が悪い場所へ設置しますと、設置後の「映像の途切れ」「録画されない」などの不具合につながりますので必ず確認の上、接続状態が良い場所へ設置してください。



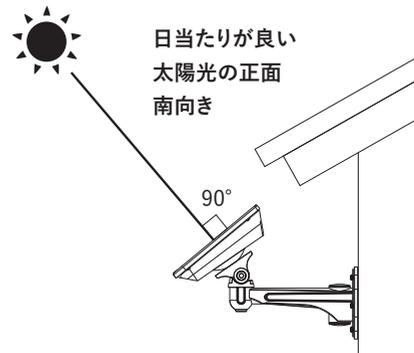
【Wi-Fi接続の確認方法】カメラの設置予定場所で、接続予定のWi-Fiのネットワーク名（SSID）がお手持ちのスマートフォンに表示されるかをご確認ください。

- カメラとソーラーパネルは付属の接続ケーブル長（3m）の範囲内で設置してください。ケーブルは2本以上延長してご利用いただくことはできません。
- 風などで動きやすいもの（草木の葉など）や人通りが多い場所などに設置すると動体検知の誤動作の原因やバッテリーの充電の消耗に影響がでる可能性があります。あらかじめ、被写体の動きを想定して設置場所を選定してください。

■ソーラーパネルの設置場所を決める

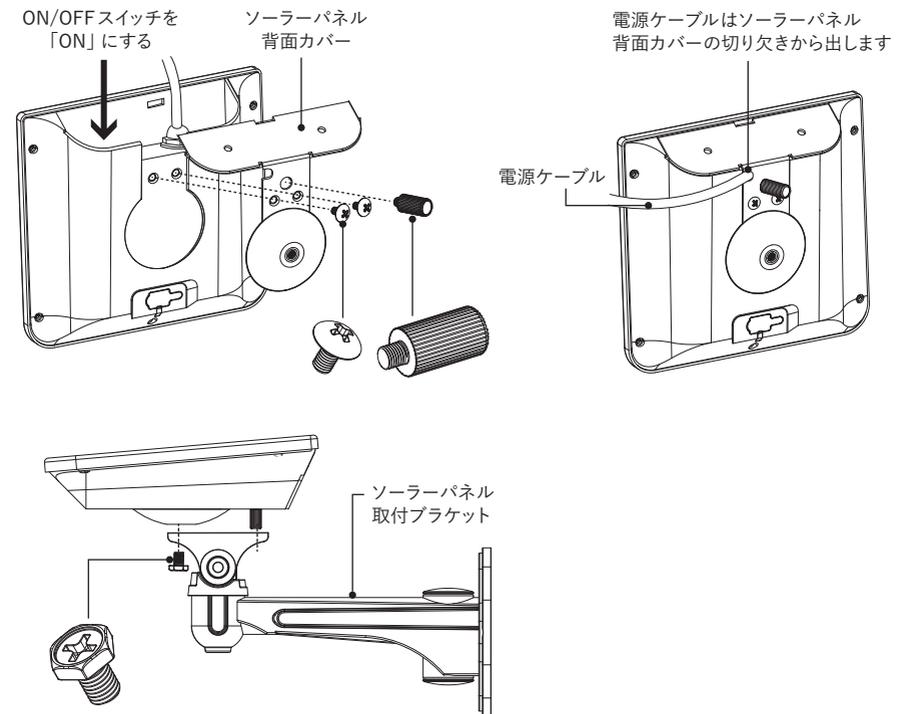
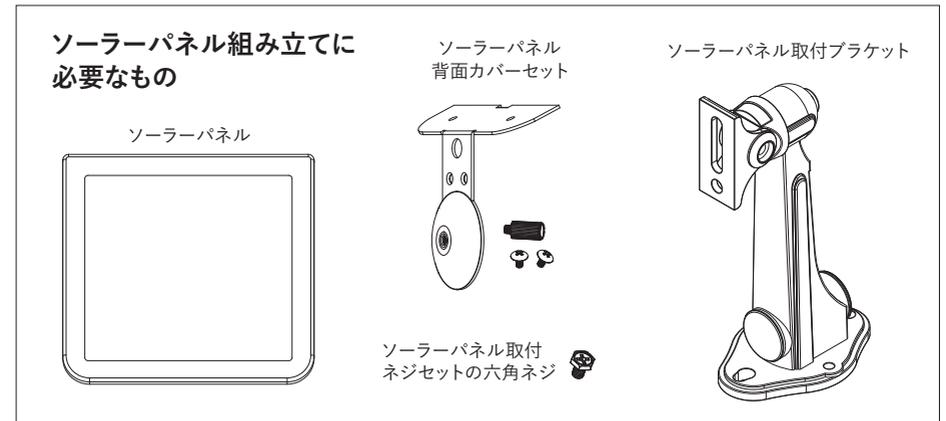
ソーラーパネルは太陽光で発電します。発電効率の良い場所に取り付けてください。

- 直射日光が長い時間当たる南向きの屋根や壁面。
- 太陽光をさえぎる障害物がなく、日陰にならない場所。
- 太陽光に対し正面になるように角度を調整
- 晴天時に1日4時間以上（正午前後）ソーラーパネル全面に直射日光が当たること。
- 透明または半透明の亚克力板やビニールハウス内などの光を通す場所に設置した場合は、直射日光の下に比べて発電効率が約70%になります。



■ソーラーパネルに背面カバーとブラケットを取り付ける

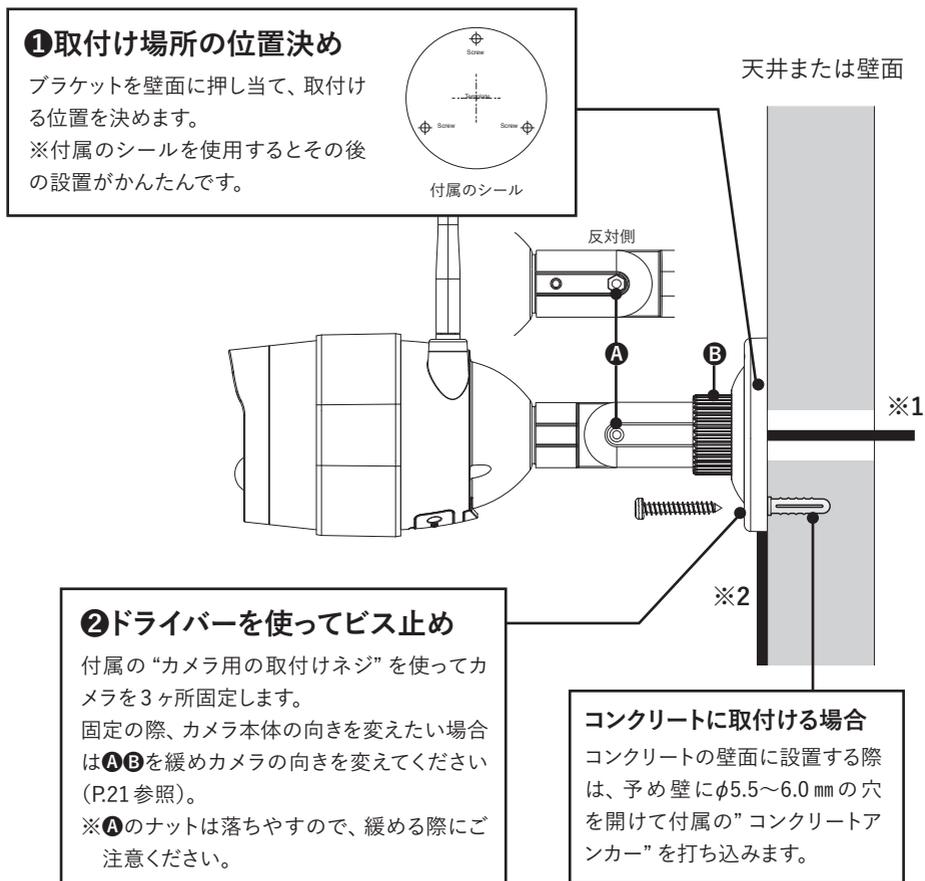
下図を参考にしてソーラーパネルに背面カバーとブラケットを取り付けてください。



カメラとソーラーパネルを設置する

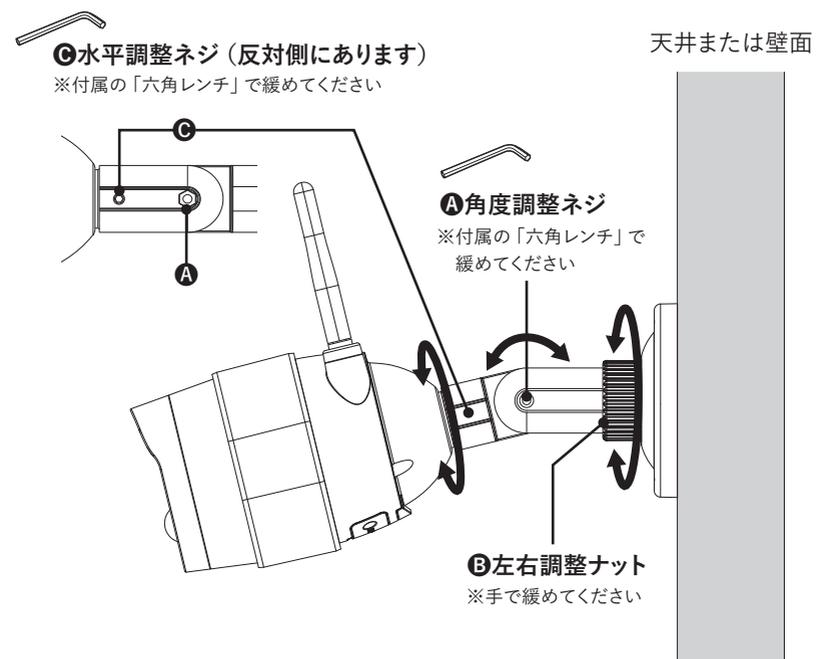
■カメラを設置する

カメラの映像確認と設置場所を決めたらカメラを壁面または天井に固定します。
取り付ける際は、あらかじめ取付場所の強度が十分であることを確かめて設置してください。
固定には付属のカメラ用の取付ネジ（3本）を使用して、本製品が落下しないようしっかりと固定してください。



■カメラの向きを調整する

カメラを固定したら向きの調整を行ってください。カメラは「3軸構造」になっています。
下図の**A****B****C**それぞれを緩めて向きを調整してください。
向きを決めたら**A****B****C**を締めてカメラを固定してください。



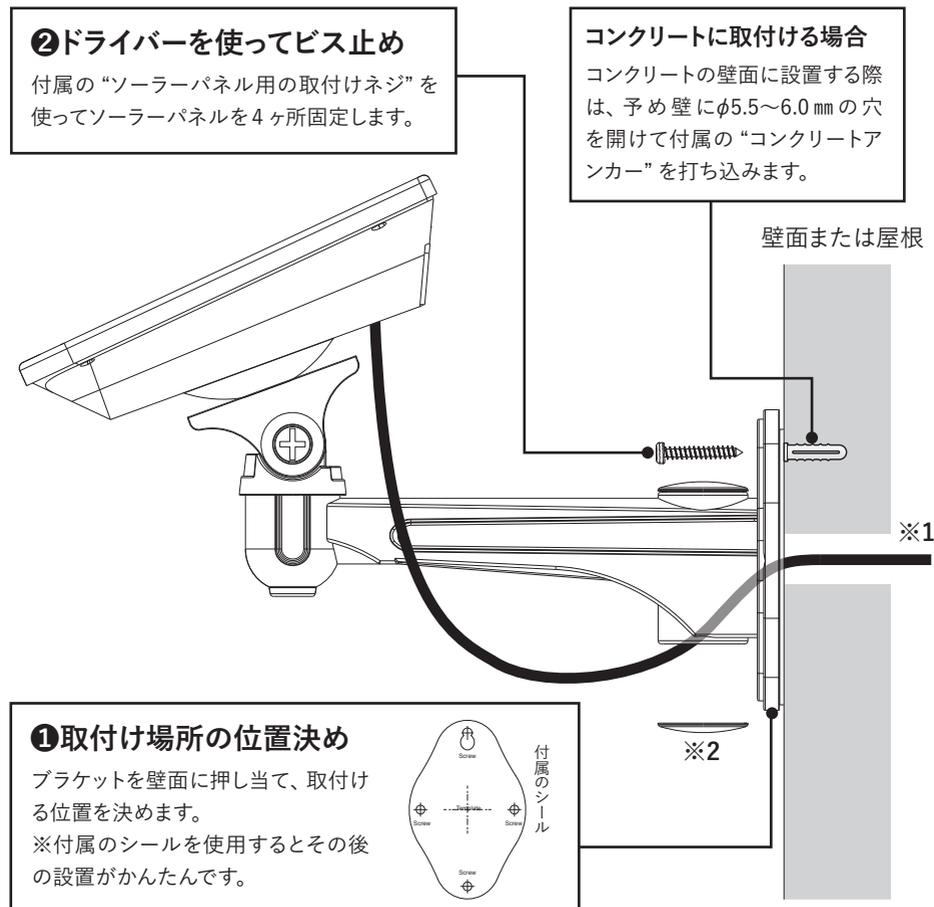
ワンポイントアドバイス

最初に**A****B**（上下左右）を調整しておよその向きを決めてから**C**（水平）を調整すると、比較的に簡単に向きを決められます。
設置の際、カメラのアンテナが天井にぶつかる場合は、アンテナをたたむ・傾ける、または**C**を緩めてカメラの向きを調整してください。
カメラ自体を下に向けた場合は、映像の向きを逆向き（上下回転180°）に設定を変更してください（P.31「カメラの機能設定画面」**7**参照）。電波の受信には、ほとんど影響しません。
A**B****C**のネジは強く締めすぎないでください。破損の恐れがあります。
※**A**は調整の際、ナットの落下・紛失にご注意ください。

カメラとソーラーパネルを設置する

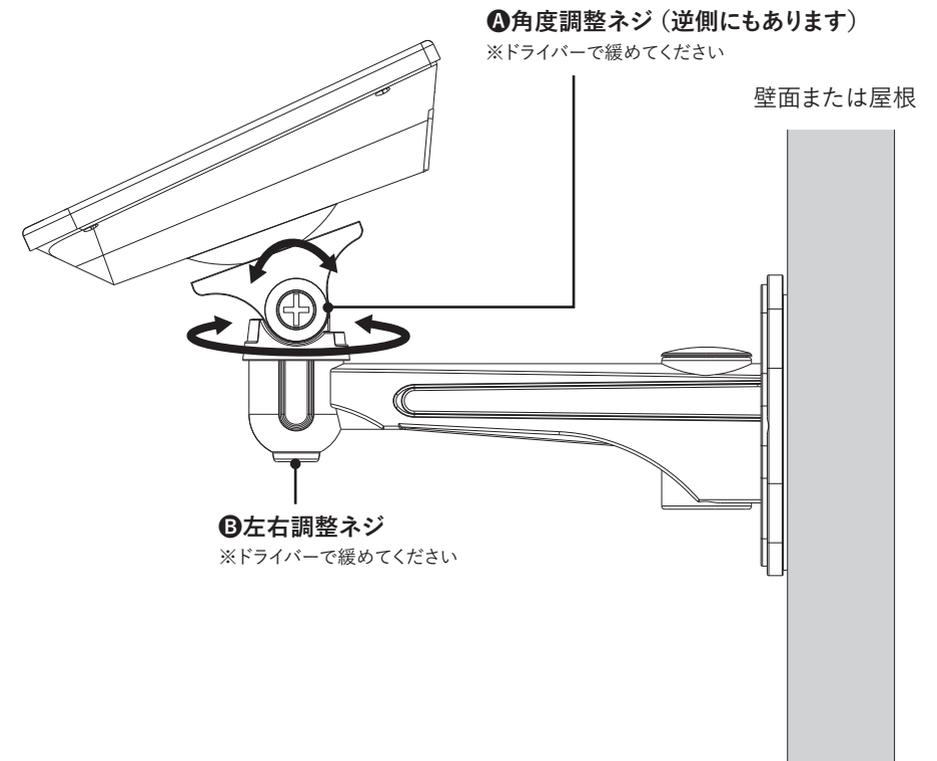
■ソーラーパネルを設置する

カメラの設置後、接続ケーブルで届く範囲にソーラーパネルを壁面または屋根に固定します。取り付けの際は、あらかじめ取付場所の強度が十分であることを確かめて設置してください。固定には付属のソーラーパネル用の取付ネジ（4本）を使用して、本製品が落下しないようしっかりと固定してください。



■ソーラーパネルの向きを調整する

ソーラーパネルを固定したら太陽光に対し正面になるように角度を調整してください。ソーラーパネルは「2軸構造」になっています。下図の**A****B**それぞれを緩めて向きを調整してください。向きを決めたら**A****B**を締めてカメラを固定してください。**A****B**のネジは強く締めすぎないでください。破損の恐れがあります。



配線の取り回し

※1：壁の中を配線する場合…ブラケット位置の中心にφ15mm程度の穴をあけ、ブラケット下部の蓋（※2）を外し、配線を通してください。

本製品を使用する



本製品の操作には、専用アプリ「Doby」を使用します (P.14 参照)。

「Doby」アイコンをタップし、アプリを起動します。

ここでは主な操作方法を説明します。

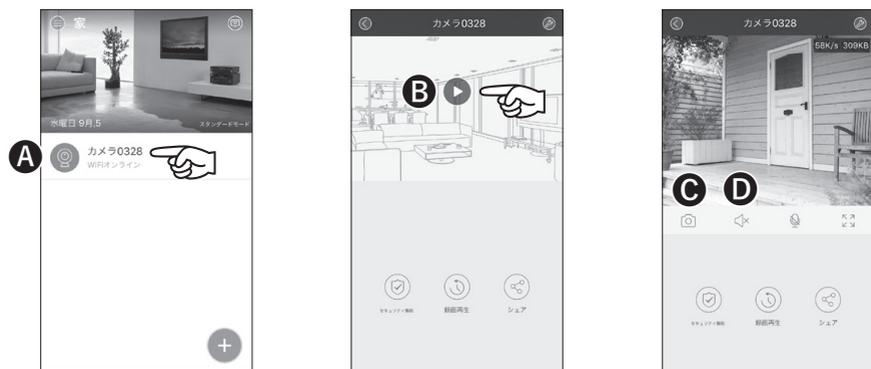
- ・ライブ映像を見る・スナップショット (静止画) を撮影する
- ・micro SDカードに映像を録画する
- ・micro SDカードに録画された動画を再生する
- ・お知らせ通知を使用する
- ・複数台のスマートフォンからライブ映像を見る

ライブ映像の表示・録画再生時の注意

- バッテリーを多く消費します。太陽光で十分充電できない場合は、USB充電ケーブルで充電してください。
- インターネットへの接続方法によって通信料が多く発生する場合がございますので十分ご注意ください。

■ライブ映像を見る・スナップショット (静止画) を撮影する

- 1 「起動時ホーム画面」の **A** をタップし、「カメラホーム画面」を表示します。
- 2 「カメラホーム画面」の **B** をタップすると、「ライブ映像」が表示されます。
停止方法:ライブ映像の画面をタップすると停止ボタン **Ⓜ** が表示されるので、再度 **Ⓜ** をタップしてください。



- C** スナップショット (静止画) を撮影できます。静止画のデータはスマートフォンに保存されます。
- D** 音声を聞くことができます。

■micro SDカードに映像を録画する

以下の2つの方法でmicro SDカードに映像を録画をすることができます。

①センサーで動体検知した時

検知時に15秒間録画します。(15秒間の録画中は動体検知しません。)

※「セキュリティ機能画面」の「動体検知」をONにし、「カメラの機能設定画面」の「自動録画」を「自動検知」にしておく必要があります (P.31参照)。

※「モード変更画面」で「帰宅モード」 (P.29参照) を選択中の場合は録画されません。

②ライブ映像の表示中 (P.24参照)

「カメラホーム画面」で「ライブ映像」を表示している間は、連続録画ができます。ただし、ホームボタンを押す、画面のロックなどでライブ画面を閉じた時点で録画が終了します。

■micro SDカードに録画された動画を再生する

- 1 「起動時ホーム画面」の **A** をタップし、「カメラホーム画面」を表示します。
- 2 「カメラホーム画面」の **B** 録画再生 をタップし、「再生画面」を表示します。
- 3 **C** で再生する録画動画の日付を選択し、**D** を左右に動かして時間を選択します。動体検知によって録画された動画がある箇所は水色の帯で表示されます。
- 4 「**E** 再生ボタン」をタップすると録画動画を再生します。停止ボタンをタップすると再生が停止します。



本製品を使用する

■お知らせ通知を使用する

カメラが動きなどを検知したときに通知でお知らせする機能です。

お知らせ通知を使用するにはアプリとスマートフォン両方の設定が必要になります。

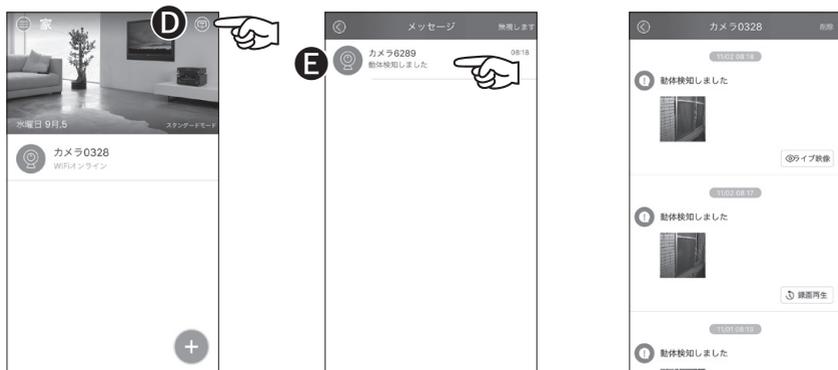
「起動時ホーム画面」の **A** をタップ、「アプリの設定画面」の「**B** 設定」をタップ、「設定画面」の「**C** メッセージ受信通知を許可する」をONにします。

※お知らせ通知を使用するには「セキュリティ機能画面」の「動体検知 (P.31 参照)」をONにしておく必要があります。



●確認方法

「起動時ホーム画面」の **D** をタップ、「通知画面」の **E** をタップ、「通知詳細画面」でカメラが動きを検知した日時・時間のスナップショットが確認できます。



■複数台のスマートフォンからライブ映像を見る

「カメラの設定 (P.15 参照)」を行ったスマートフォンは、別のスマートフォンから接続することを許可 (シェア) することができます。

接続を許可 (シェア) できるアカウントは、最大で5つです。

- 1 接続を許可 (シェア) したいスマートフォンに「Doby」アプリをインストールし、ユーザー登録します (P.14 参照)。
- 2 「カメラの設定」を行ったスマートフォンの「起動時ホーム画面」の **A** をタップし、「カメラホーム画面」を表示します。
- 3 「カメラホーム画面」の「**B** シェア」をタップし、「シェア設定画面」を表示します。
- 4 「**C** シェアするアカウント」にカメラへの接続を許可 (シェア) するユーザーのアカウント (メールアドレス) を入力し、「**D** シェアを追加」をタップします。
- 5 **E** に接続を許可 (シェア) したユーザーのメールアドレスが表示されます。



シェアされたユーザーの画面には「Share」と表示されます。

注意

- 複数のユーザーが同時にカメラに接続することはできません (録画の再生とライブ映像の閲覧は同時に利用できません)。
- シェアされたユーザーは録画動画の再生やカメラの設定変更などはできません。

本製品を使用する（主な操作画面の説明）



■起動時ホーム画面

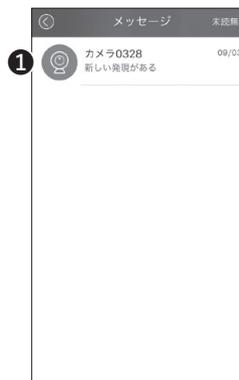
- 1 「アプリの設定画面」を表示します。アカウント登録情報や通知などの設定を行います。
- 2 「通知画面」を表示します。カメラから受信した通知履歴が表示されます。
- 3 「モード変更画面」を表示します。動体検知の設定を3つのモードから選ぶことができます。
- 4 「カメラホーム画面」を表示します。ライブ映像が表示されます。
- 5 「カメラの登録画面」を表示します。カメラの新規・追加登録ができます。



■起動時ホーム画面 ▶ アプリの設定画面

「起動時ホーム画面」左上の☰をタップして表示します。

- 1 **テーマ切替**：カメラの設置位置の追加登録と切替を行います。
- 2 **アカウント**：「アカウント画面」を表示します。アカウント登録情報の確認・変更を行います。パスワードの変更はこの画面から行ってください。
- 3 **クラウドストレージ**：日本国内版では使用できません。
- 4 **設定**：「通知画面」を表示します。
メッセージ受信通知を許可する：カメラが動きを検知した時などの通知を受信するか選択します。スマートフォンの通知設定も「許可」する必要があります。
※ Android 端末では音やバイブレーションでの通知設定が可能です。
キャッシュクリア：アプリの動作が重くなったときに使用します。録画したデータなどが消去されることはありません。
- 5 **フィードバック**：日本国内版では使用できません。
- 6 **ヘルプ**：ヘルプ画面を表示します。アプリのヘルプをご覧ください。



■起動時ホーム画面 ▶ 通知画面

「起動時ホーム画面」右上の🔔をタップして表示します。
通知画面はカメラが動きを検知した時などの通知を表示します。

- 1 🔔 をタップすると履歴の一覧が表示されます。



■起動時ホーム画面 ▶ モード変更画面

「起動時ホーム画面」上の写真をタップして表示します。

動体検知の設定を「スタンダードモード」「帰宅モード」「外出モード」の3つのモードから選ぶことができます。

- 1 **テーマの名称**：設置位置の名称を変更できません
 - 2 **表紙選択**：起動時ホーム画面の写真を変更できます。
 - 3 **スタンダードモード**：動体検知の設定を自由にカスタマイズできます。
 - 4 **帰宅モード**：動体検知を自動的に無効にします。
 - 5 **外出モード**：動体検知を自動的に有効にします。
- 1～5の設定を変更した場合は、必ず「7セーブ」を押して設定を保存してください。
- ※ 帰宅モード・外出モードを選ぶと関連の設定が自動的に変更されます。
- 6 **テーマ削除**：テーマを複数登録している場合に表示されます。



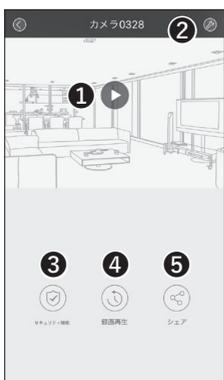
「起動時ホーム画面」から選択中のモードを確認できます。

本製品を使用する（主な操作画面の説明）



■ 起動時ホーム画面 ▶ 通知画面 ▶ 通知詳細画面

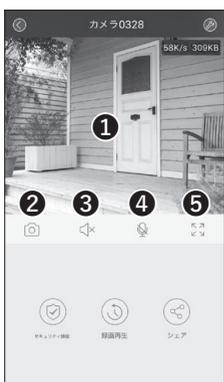
- ① 画像を拡大表示します。
- ② 通知を受信した日時・時間です。
- ③ 通知履歴を削除します。
- ④ ライブ映像：「カメラホーム画面」を表示します。▶ をタップするとライブ映像が表示されます。
- ⑤ 録画再生：「録画再生画面」を表示します。▶ をタップすると録画映像が表示されます。



■ 起動時ホーム画面 ▶ カメラホーム画面

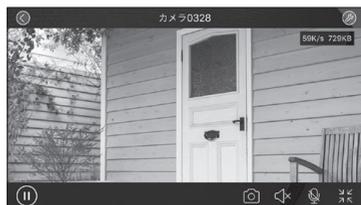
「起動時ホーム画面」②（カメラ名）をタップして表示します。

- ① 「ライブ映像画面」を表示します。リアルタイムの映像を表示し、同時に録画を行います。
- ② 「カメラの機能設定画面」を表示します。
- ③ セキュリティ機能：「セキュリティ機能画面」を表示します。動体検知の感度や通知間隔などの設定を行います。
- ④ 録画再生：「再生画面」を表示します。録画された映像を再生することができます。
- ⑤ シェア：「シェア設定画面」を表示します。他のスマートフォンからカメラのライブ映像へのアクセスを許可することができます。



■ 起動時ホーム画面 ▶ カメラホーム画面 ▶ ライブ映像画面

- ① ライブ映像が表示されます。
- ② スナップショット（静止画）を撮影します。
- ③ ライブ音のON/OFFを切り替えます。
- ④ 本機では使用できません。
- ⑤ ライブ映像をフル画面で表示します（右図）。



■ 起動時ホーム画面 ▶ カメラホーム画面 ▶ カメラの機能設定画面

「カメラホーム画面」右上の⊗をタップして表示します。

- ① デバイス名：カメラの名称を変更します。
- ② 位置：カメラの設置位置を変更できます。
- ③ デバイス情報：カメラ本体の情報が表示されます。バッテリー残量やmicro SDカードの空き容量を確認することができますが、情報更新のタイミングにより誤差が生じます。あくまでも目安としてご利用ください。
- ④ WIFI設定：接続するWi-Fiルーターを変更できます。
- ⑤ 自動録画：動体検知による録画動作を設定します。録画設定を行う場合は、必ず「セキュリティ機能画面」で、「動体検知」の設定を行ってください。
※micro SDカードを挿入していない場合は機能しません。
- ⑥ Micro SDカード：micro SDカードの空き容量の確認、初期化ができます。
※「初期化」を実行すると、録画されたすべての映像が消去されますのでご注意ください。また消去されたデータは復元できません。
- ⑦ 映像の向き：録画時の動画反転設定を行います。
- ⑧ デバイスタイムゾーン：日付・時間の設定を行います。Tokyo (GMT+9:30) を選択してください。
- ⑨ 登録を解除：アプリとカメラ本体の接続登録を解除します。



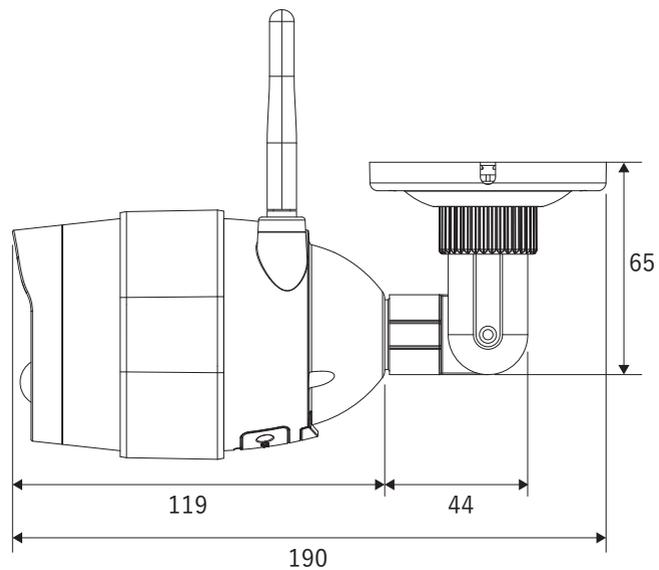
■ 起動時ホーム画面 ▶ カメラホーム画面 ▶ セキュリティ機能画面

- ① 動体検知：動体検知のON/OFFを切り替えます。
- ② インターバルアラーム：動体検知の通知を受け取る間隔を設定します。通知を受信する場合は、「起動時ホーム画面」▶「アプリの設定」▶「設定」の「メッセージ受信通知を許可する」を有効にしてください。
- ③ 検出感度：動体検知の感度を高・中・低の3段階から選択します。
- ④ アラーム警報時間：動体検知の開始・終了時刻の設定や曜日別の繰り返し設定ができます。常時検知する場合は、開始0:00、終了23:59、繰り返しを毎日（全ての曜日にチェック）してください。

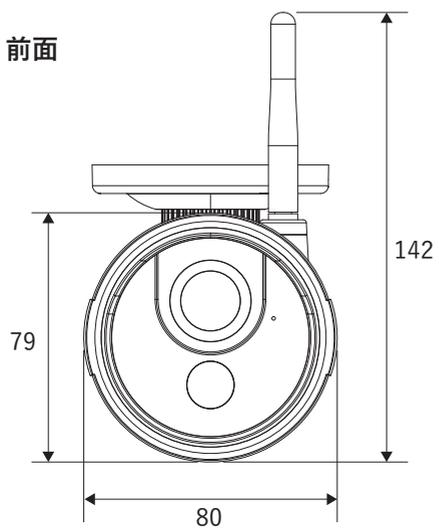
外形寸法図

■カメラ

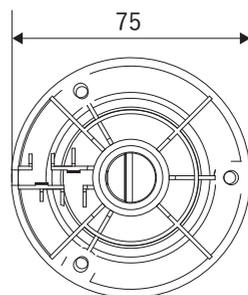
側面



前面



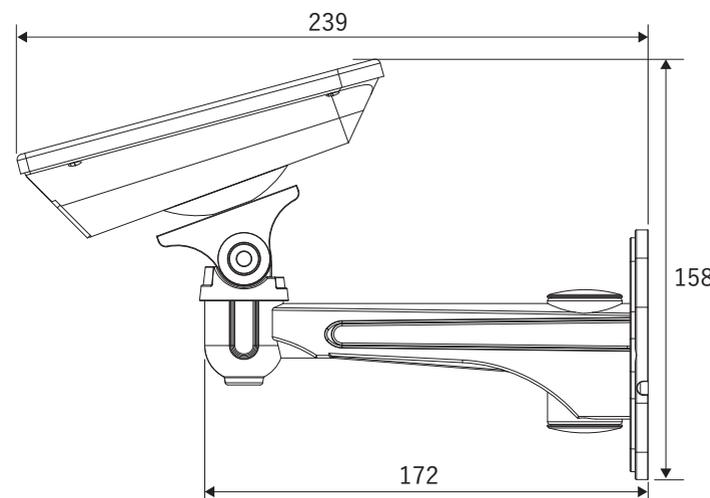
ブラケットベース



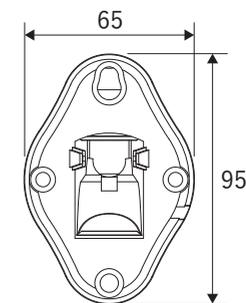
単位:mm

■ソーラーパネル

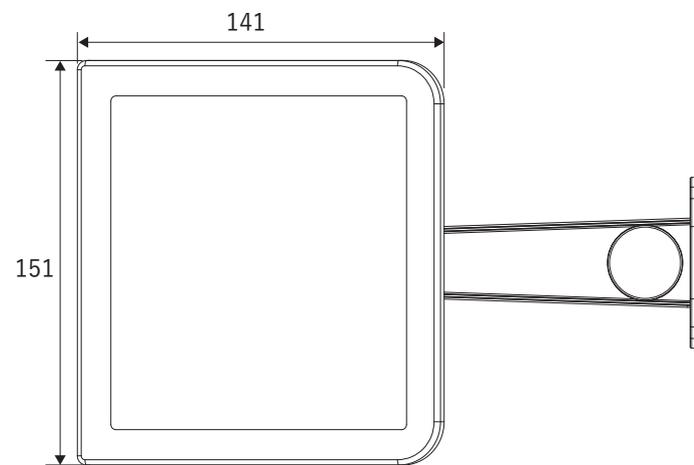
側面



ブラケットベース



上面



単位:mm

製品仕様

製品名	AT-740	
カメラ	センサー	1/3型 COMS
	表示解像度	約92万画素(1280×720)
	表示フレームレート	15fps
	レンズ	4mm
	カメラ視野角(画角)	水平:約90° 垂直:50°
	夜間撮影	可能(赤外線LED)
	夜間撮影距離	前方:最大約12m
	日中・夜間撮影モード切替照度	日中→夜間 夜モードへの切替 約5Lux以下 (夜モードは赤外線による撮影)
		夜間→日中 昼モードへの切替 約7Lux以上
	動体検知(センサー方式)	PIR方式(熱検知)
	動体検知(センサー検知画角)	水平:約90°
	動体検知(センサー検知距離)	前方:約3~5m
	最大消費電流	最大0.3A(夜間撮影時)
	保護等級(防塵・防水)	IP65相当
	動作温度範囲	-10°C~50°C
	材質	アルミ合金・ABS樹脂
外形寸法	190×80×142mm	
質量	約310g	
ソーラー パネル バッテリー	バッテリー種別	リチウムイオン
	バッテリー容量	6800mAh
	保護等級(防塵・防水)	IP66相当
	動作温度範囲	-10°C~50°C
	材質	ガラス・ABS樹脂・亜鉛合金
	外形寸法	151×141×40mm
	質量	約700g(ブラケット含む質量)
電源	電源	・太陽光蓄電 ・USBケーブル(付属)をUSB-ACアダプター(市販)に接続し給電
	接続ケーブル (カメラ~ソーラパネル間)	約3m
	連続稼働時間 (バッテリーのみ)	約90日間(1日15~20回稼働の場合) ※満充電後、追加充電をしない場合
	充電時間	約8~9時間

無線技術情報	使用周波数帯	2.4GHz帯(2412~2472MHz)
	通信距離	最大約50m(見通し環境において)
	工事設計認証番号	㊞ R204-820359
接続ネットワーク	無線LAN準拠規格	IEEE 802.11 b/g/n(2.4GHz帯)
アプリケーション (接続・設定・操作)	専用アプリケーション	Doby
	対応デバイス	スマートフォン
	対応OS	iOS 7.0以降 / Android 4.4以降
録画機能	記録媒体	micro SDカード
	最大容量・推奨仕様	32GB・class4以上
	録画時間	32GBのmicro SDカードで約30時間 (録画時間1回15秒で1日20回の場合、約1年間)
	録画解像度	約40万画素(704×576)
	録画フレームレート	15fps
	記録フォーマット	H.264
	上書き録画	対応
	音声録音	対応
	録画方法	センサー検知時:検知後15秒間録画 ライブ映像時:表示開始から終了まで
再生機能	再生方法	専用アプリケーション内で再生
	PC再生	不可

※外観や仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

保証書

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無償修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品名 : AT-740	販売店 (店名、住所、電話番号)
保証期間 : お買い上げ日より1年間	印
ご購入日 : 年 月 日	
お名前 :	
ご住所 : 〒	
電話番号 : ()	

無償修理規定

- ① 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、上記の期間無償修理いたします。
- ② 無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
- ③ 保証対象は、当製品のみを保証対象機種とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。バッテリーの使用と経年による性能劣化は保証対象外となります。
- ④ ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、当社へご相談ください。
- ⑤ 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - ・使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷、そのほかの天災地変、公害やガス害、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - ・指定外の電源（電圧）による故障及び損傷
 - ・本書のご提示がない場合
 - ・本書にお買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ・製品に異常が認められない場合
- ⑥ 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は上記に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

- 本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 当社では出張修理・設置工事は行っていません。

発売元

CARROT SYSTEMS 株式会社 キャロットシステムズ

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1階
オルタプラスサポートセンター：TEL.042-775-2266(平日9時～17時)

■Alterplusウェブサイト

<http://alterplus.jp>

オルタプラス

検索